



菅前総理、古田学長、懇談会参加者

菅義偉前総理が日越大学来訪

2023年1月10日、菅前総理が日越大学を訪問され Le Quan ハノイ国家大学総長、古田日越大学学長との面談、また菅総理来学記念講座(*)に参加した学生10名との懇談会が行われました。菅前総理は2020年10月、総理就任直後に来学されており、今回は約2年3ヶ月ぶりの訪問となりました。

学生との懇談会では菅総理来学記念講座の感想を参加学生が発表し、菅前総理へ質問をする機会も頂きました。学生からは、世界の急激な変化に対応するために若者に必要な能力は何か、といった質問がありました。菅前総理からは、

「世界は確かに大きく変わってきています。いろいろなことがあります。何が本質なのか、何が大切で大事なのかをしっかりと見極める力を身につけていくことが大切だと思います。」と学生達に伝えられました。

菅前総理の「変化の本質を見極める力を身につけることが大切」という言葉は、まさに日越大学の理念そのものであり、学生にとっても力強い励ましとなりました。

*菅総理来学記念講座

2020年10月、菅前総理が来学し、政策スピーチ「共につくるインド太平洋の未来」を発表しました。これを受け日越大学では「菅総理来学記念講座」を開講しており、2021年から毎年開講されています。本講座では、「日本の政治・地域情勢・法の支配」「ODA、直接投資、人材育成、日本文化」「サプライチェーンの強化、デジタルでの日越協力」といった幅広いテーマの講義が行われ、一部はフィールドトリップの形で実施される、非常にユニークかつ意義深い教育プログラムになっています。

今月号の内容

菅義偉前総理が日越大学
来訪

ハノイ国家大学教育試験センター (VNU-CET)
と覚書締結

日越大学教員が
「Prospective Teacher
of the Year」を受賞

Special Report
日本でのインターンシ
ップ実施

留学生のための新年
(テト)のお祝いの会
を開催

▶ ハノイ国家大学教育試験センター（VNU-CET）と覚書締結

2023年1月16日、日越大学はハノイ国家大学教育試験センター（VNU-CET）と活動協力について覚書を締結しました。Nguyen Hoang Oanh 日越大学副学長は、「この覚書により、私たちは試験を実施するためのインフラだけでなく、試験を実施するための人材や、広報人材も協力しあえるようになります。また、入試広報活動においては重要なデータベースの共有も可能になりました。VNU-CET との協力により、多くの受験生に最高のサービスを今後提供できることを確信しています。」と強調しました。この覚書の締結により、日越大学と VNU-CET が、それぞれのポテンシャルと強みを生かし、お互いの活動を促進させることが期待されています。



左：Oanh 副学長 右：Nguyen Tien Thao VNU-CET 代表



Oanh 副学長による挨拶

▶ 日越大学教員が「Prospective Teacher of the Year」を受賞

2023年1月11日、環境工学修士課程講師兼プログラムコーディネーターを担当している Tran Thi Viet Ha 先生が「Prospective Teacher of the Year」賞を受賞し、ハノイ国家大学学長より表彰されました。この賞は、教育、科学研究、教育の質の向上への貢献、取り組みにおいて優れた功績を残した講師に贈られます。Tran Thi Viet Ha 先生は「私の努力が認められたことを大変うれしく思います。ハノイ国家大学には非常に多くの講師がいます。100人以上の中から最終選考に残ったと知ったとき、私はとても嬉しく、また受賞の知らせを受けたときは、喜びが爆発しました。同僚や学生たちからたくさんの祝福を受けました。皆さん、本当にありがとうございます。これを励みに、これからも頑張りたいと思います。」と受賞の感想を述べました。



授賞式：Tran Thi Viet Ha 先生（左から3番目）



Special Report

日本でのインターンシップを実施

各修士課程プログラムではカリキュラムの一環として本邦支援大学の研究室、機関・企業への訪問を実施しています。今月号から3回に亘り2022年11月～2023年2月に実施される日本でのインターンシップの報告を特集致します。今月号では茨城大学でのインターンシップに参加した Nguyen Thi Phuong Lan さん（気候変動・開発プログラム）の声をお伝えします。



Nguyen Thi Phuong Lan さん

2022年11月7日から20日、茨城大学でのインターンシップに参加し、日本の気候変動対策を学びました。特に茨城県地域気候変動適応センター見学が印象に残っています。このセンターは行政、科学者、科学研究機関、地域住民の間で、気候変動対策における連携や協力を生み出す素晴らしい機関だと思いました。また気候変動対策研究に中心的な役割を担っている防災科学技術研究所、茨城県霞ヶ浦環境科学センターといった研究機関にも訪問しました。民間企業の活動として新星コンサルタントの災害対応や河川管理のモニタリング業務などのサービスや活動についても知る機会を得ました。地域住民も気候変動対策の重要なステークホルダーであることから、大子町の住民と会い、2019年に起きた歴史的な水害の影響とその被害から住民がどのように対策し復興したのかを学ぶ機会を得ました。



茨城大学での研修

インターンシップへの参加は、私にとって大変有益なものになりました。日本とベトナムでは状況は異なりますが、茨城県気候変動適応センターのような気候変動対策のための連絡窓口の設置や、SIP4D（基盤的防災情報流通ネットワーク）や ISUT（災害時情報集約支援チーム）のような災害対応のための国レベルの情報共有プラットフォームといった多くのアイデアはベトナムでも応用できると思います。インターンシップで学んだことを現在従事している仕事、また気候変動対策政策の研究テーマに多いに活かしていきたいと思います。（原文英語、プロジェクトにて翻訳）



インターンシップ参加学生

各修士プログラムの日本インターンシップ日程

- 横浜国立大学（経営管理）11月6日～19日
- 茨城大学（気候変動・開発）11月7日～20日
- 東京大学・立命館大学（環境工学）11月12日～11月28日
- 筑波大学（公共政策）12月4日～17日
- 東京大学（社会基盤）12月4日～17日
- 大阪大学（ナノテクノロジー）12月5日～21日
- 東京大学（地域研究-ベトナム研究）12月12日～24日
- 東京大学・早稲田大学（地域研究-日本研究）1月8日～1月19日
- 早稲田大学（グローバル・リーダーシップ）1月29日～2月11日

留学生のための新年（テト）のお祝いの会を開催

2023年1月13日、日越大学に留学している留学生のための新年のお祝いの会が催されました。このイベントに参加したインド人留学生のYeshus Umeshiさん（修士課程気候変動・開発プログラム）は、「このように留学生が集まる機会があることはとてもいいことだと思います。このイベントは留学生達のつながりを深めるいい機会になりました。」と感想を述べました。イベントの最後には古田学長から留学生にテトのプレゼントが贈られました。日越大学には31名（日本、ミャンマー、ラオス、フィリピン、中国、香港、インド、パキスタン、ナイジェリア）の留学生が現在在籍しており、今後も多くの留学生が日越大学で活躍することが期待されています。



古田学長の開会挨拶



テトのプレゼントをもらうYeshus Umeshiさん



古田学長、Oanh副学長とイベントに参加した留学生

■日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/en>

日越大学 Facebook

（ベトナム語）<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

（日本語）<https://www.facebook.com/VJUj/>

JICA プロジェクトページ

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/057/index.html>

■お問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト（担当：川口）

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト